

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茅ヶ崎市地域医療センター等複合施設整備事業	階数	地上3F
建設地	茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目994-3	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所・病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2017年11月6日
敷地面積	3,307㎡	作成者	清水建設(株)一級建築士事務所
建築面積	965㎡	確認日	2017年11月7日
延床面積	2,768㎡	確認者	清水建設(株)一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR のスコア = 3.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 本計画は、設立から30年以上経過した地域医療センターを新たに整備する。市と医療関係団体が連携し、より一層の地域医療推進を企図して計画する。エネルギー消費を抑えた省エネ設計とする事で、地域・地球環境に対しても優しい計画とする。		その他
<b>Q1 室内環境</b> 内装材は全般的に☆☆☆建材を使用し、建物全体を禁煙とし敷地内にも喫煙コーナーを設けない事で室内の空気質環境向上を促進する。	<b>Q2 サービス性能</b> 内装計画において、建物のコンセプトや用途を十分考慮したうえで計画・検討を進め、設計コンセプトより温かみのある色の材料を採用して利用者に地域の特色を満喫できるようにした。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 周辺の景観やまちなみへ悪影響とならない計画となるよう、周辺との調和を意識した。
<b>LR1 エネルギー</b> 全般的なLED照明の採用を実施する事で一次エネルギー消費量を抑えた省エネルギー設計とする。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル材の採用、解体時のリサイクルを促進する部材を採用した。また節水器具採用を採用することで、水資源確保を取組みとした。	<b>LR3 敷地外環境</b> 省エネルギー設計から、運用時の二酸化炭素排出量低減を図り、地球温暖化防止に努める。また周辺での交通渋滞抑制に対して前向きに配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される